

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
第11回介護・医療連携推進会議

24 芝ケアステーション

令和 3年 9月

新型コロナウイルスの感染予防のため、今回も書面開催とさせていただきました。

1 内容

- ・運営状況のご報告
- ・事例紹介
- ・ご意見・ご要望について

2 資料送付先

このたびは、当事業所利用者様の担当居宅介護支援事業所およびサービス提供地域の地域包括支援センター、連携先訪問看護事業所、一部医療機関に資料を送付させていただきました。

3 運営状況のご報告

利用者数：30名（8月実績）

訪問看護利用率：66.7%

平均介護度：2.7

・サービス提供状況

	利用者数	定期訪問	随時対応	随時訪問
3月	31	1531	99	94
4月	32	1398	88	88
5月	30	1459	89	89
6月	30	1458	93	90
7月	29	1608	95	93
8月	30	1611	94	94

・人員体制（8月末現在）

管理者：1名

計画作成責任者：2名

オペレーター：8名

訪問介護員：13名

・所感

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の運営につきましては、平素よりご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言が発出中であり、今回も介護医療連携推進会議は書面開催とさせていただきました。

これまで当事業所では、職員・利用者様に新型コロナウイルス感染者は出ずにきておりましたが、8月に職員に1名感染者が発生してしまいました。当該職員は、同居家族の感染が先立って判明しており、自宅待機としていたところ、発熱等を発症し検査の結果、陽性となったものです。自宅待機であったため他の職員・利用者様に濃厚接触者はおらず、大事には至っておりません。詳細は弊社ホームページに掲載しております。

当事業所の定期巡回・随時対応型訪問介護看護につきましては、利用者数30名程度で安定して推移しております。これ以上の利用者様受入れとなりますと、人員の補充、機器の追加購入が必要でありますので、新規ご利用がややしづらくなってきております。

利用促進に課題がある、採算性に問題があると言われるサービスではありますが、当事業所におきましては、その時期は乗り越えたと感じています。皆様のおかげと感謝しております。

4 事例紹介

※利用者様のプライバシー保護のため、不特定多数への公開は控えさせていただきます。

5 ご意見ご要望等

- ・最期まで自宅で生活したいという希望を叶えてくれるサービスだと思います。地域包括ケアシステムの要の一つとして頼りにしています。（地域包括支援センター）
- ・医療機関として、定期巡回の実態を理解していく必要があると思われます。（医療機関）
- ・医師との連携をもっと議論していけたらと思います。（医療機関）
- ・食事介助など時間がかかる支援が頼みにくい。（居宅介護支援事業所）
- ・システムの活用により、利用者様の日々の様子が良くわかり、問題がある場合には素早く対応できるので良いと思います。（居宅介護支援事業所）
- ・訪問看護の回数が増やしにくく、病状の不安定な方への利用に課題があります。
（居宅介護支援事業所）
- ・訪問時刻に幅を持たせているのは疑問に感じました。利用者様が時間になっても来ないと嘆いていました。（訪問看護事業所）
- ・医療依存度が高く、かつ特別訪問看護指示が出ない場合、訪問看護としての頻回な訪問が困難。（訪問看護事業所）
- ・コールをすれば来てくれるという安心感はとても大きいと思います。（訪問看護事業所）

※全ての掲載ができておりません。ご容赦ください。